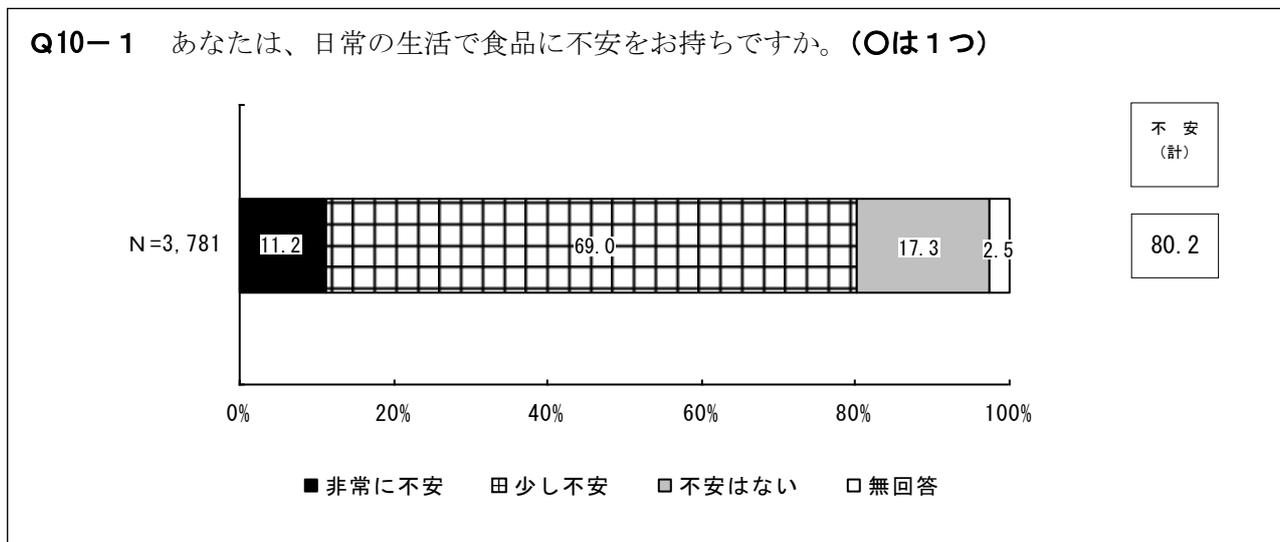


## 10. 食の安心・安全

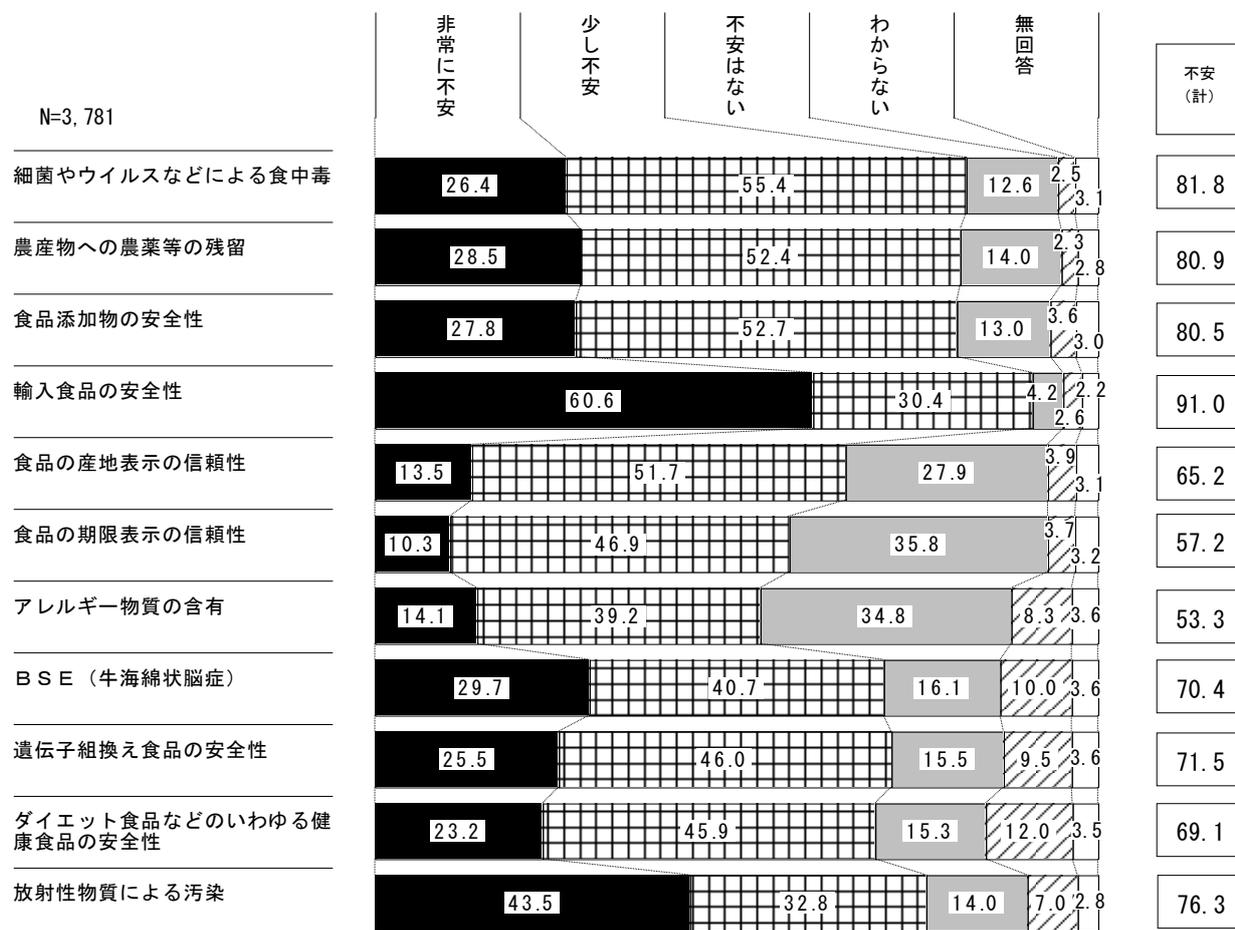
## 10-1. 食品に対する不安



食品に対する不安について、「非常に不安」と「少し不安」を合わせた『不安(計)』は80.2%と8割を超え高くなっている。

10-2. 食品に対する不安の要因

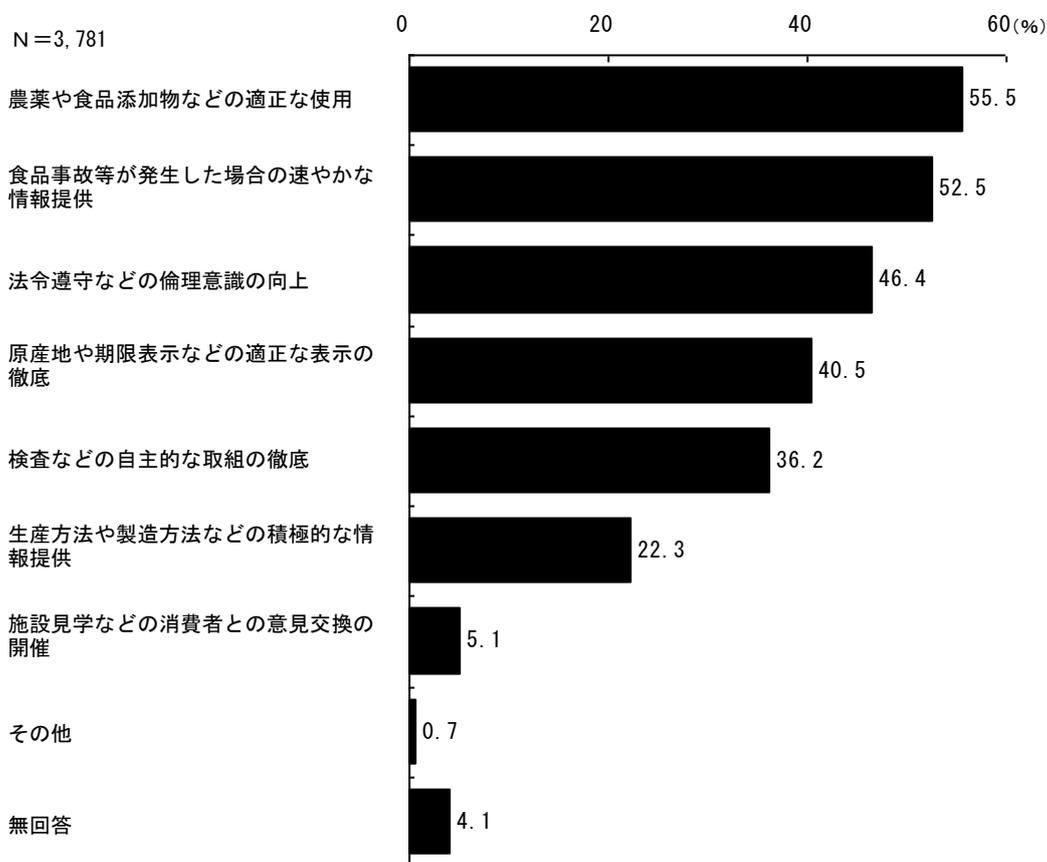
Q10-2 あなたは食品について、どのようなことに不安をお持ちですか。  
 いずれか1つを○で囲んでください。(○はそれぞれ1つずつ)



食品に対する不安の要因について、「非常に不安」と「少し不安」を合わせた『不安 (計)』は、「輸入食品の安全性」で91.0%と最も高くなっている。また、「細菌やウイルスなどによる食中毒」(81.8%)、「農産物への農薬等の残留」(80.9%)、「食品添加物の安全性」(80.5%)も8割台と高くなっている。

## 10-3. 安全で安心な食生活を送るために「食品関係事業者」に必要な取組

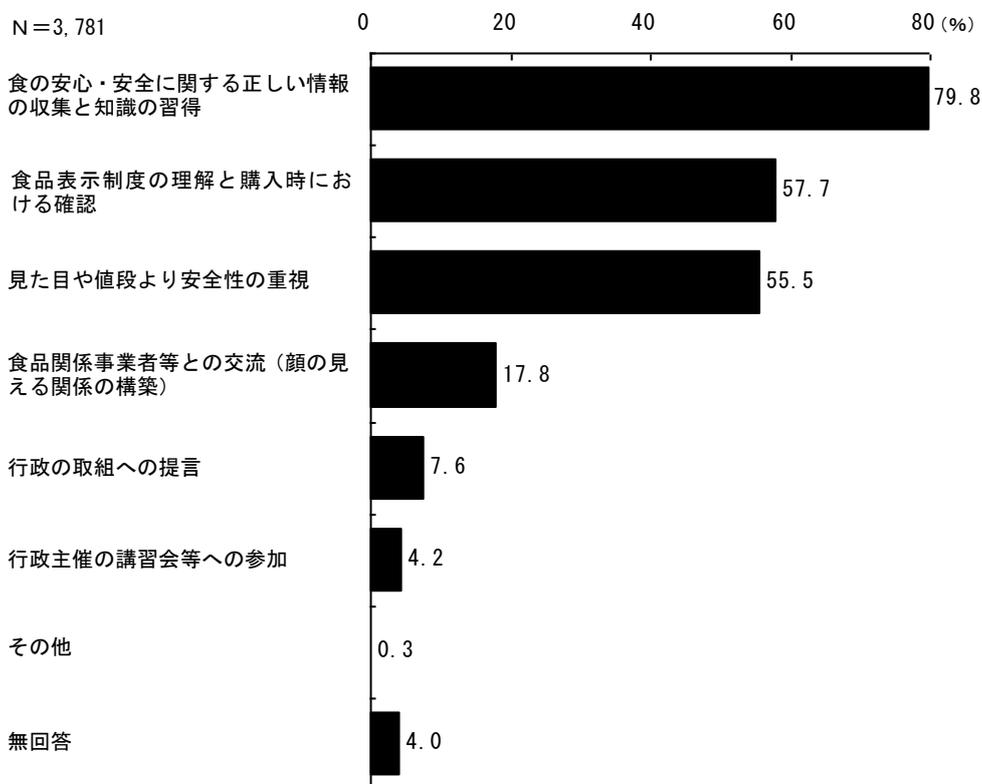
**Q10-3** あなたは、県民が安全で安心な食生活を送るために、「食品関係事業者（生産者、製造・加工者、販売者）」は、どのような取組が必要だと思いますか。（〇は3つまで）



安全で安心な食生活を送るために「食品関係事業者」に必要な取組について、「農薬や食品添加物などの適正な使用」（55.5%）、「食品事故等が発生した場合の速やかな情報提供」（52.5%）、「法令遵守などの倫理意識の向上」（46.4%）、「原産地や期限表示などの適正な表示の徹底」（40.5%）が4割～5割台と高くなっている。

## 10-4. 安全で安心な食生活を送るために「消費者」に必要な取組

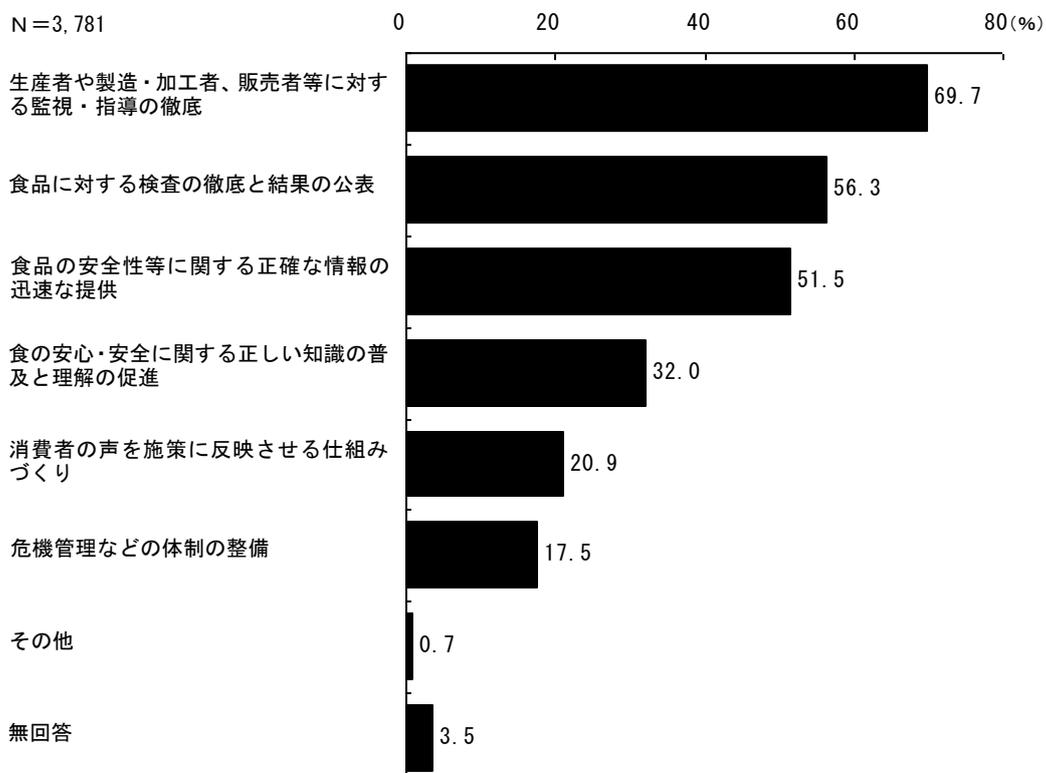
**Q10-4** あなたは、県民が安全で安心な食生活を送るために、「消費者」は、どのような取組が必要だと思いますか。(〇は3つまで)



安全で安心な食生活を送るために「消費者」に必要な取組について、「食の安心・安全に関する正しい情報の収集と知識の習得」が79.8%と最も高くなっている。また、「食品表示制度の理解と購入時における確認」(57.7%)、「見た目や値段より安全性の重視」(55.5%)も5割台と高くなっている。

## 10-5. 安全で安心な食生活を送るために「県」が力を入れるべき対策

**Q10-5** あなたは、県民が安全で安心な食生活を送るために、「県」は、どのような対策に力を入れるべきだと思いますか。(〇は3つまで)



安全で安心な食生活を送るために「県」が力を入れるべき対策について、「生産者や製造・加工者、販売者等に対する監視・指導の徹底」が69.7%と最も高くなっている。また「食品に対する検査の徹底と結果の公表」(56.3%)、「食品の安全性等に関する正確な情報の迅速な提供」(51.5%)も5割台と高くなっている。